

1 目的

ビッグデータ活用・オープンデータの取組みを推進するため、これからのまちづくりにおけるビッグデータ・オープンデータの活用のあり方や可能性を、参加者と共に考え、情報を共有することで、活用に向けたさらなる機運の高まりを誘導するとともに、新たな知見の発見につながるきっかけづくりの場を提供する。

2 開催日時

平成 29 年 10 月 21 日（土） 14：00～17：00（受付 13：30～）

3 会場

奈良ロイヤルホテル 2 階 鳳凰の間（奈良県奈良市法華寺町 254-1）

4 プログラム

(1) 開会挨拶 14：00～14：05（5分）

オープンガバメント推進協議会 会長 熊谷 俊人（千葉市長）

(2) 開催自治体挨拶 14：05～14：10（5分）

オープンガバメント推進協議会 仲川 げん（奈良市長）

(3) 基調講演 14：10～14：35（25分）

テーマ データで創る合理的配慮～自助・共助・公助のパラダイムシフト～
講師 特定非営利活動法人コミュニティリンク 榊原 貴倫 氏

(4) 事業成果報告① 14：35～14：50（15分）

テーマ オープンデータを用いた地域防災マップ
報告者 株式会社ウェザーニューズ 宇野沢 達也 氏

(5) 事業成果報告② 14：50～15：05（15分）

テーマ ユーザー参加型・全自治体の給付金情報ポータルサイト
「わたしの給付金」のご紹介と今後の展開
報告者 株式会社 Zaim 閑歳 孝子 氏

(6) 事業成果報告③ 15：05～15：20（15分）

テーマ 「データリテラシー向上研修プログラム」中間報告
報告者 一般社団法人オープンガバメント・コンソーシアム 高橋 範光 氏

(7) 休憩 15：20～15：40（20分）

(8) パネルディスカッション 15：40～16：55（75分）

ア 出席者 参加首長

※ モデレーター：一般社団法人オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン 庄司昌彦氏

イ テーマ

(ア) オープンデータの活用について

- a 「街歩き及びマッピングパーティの実施」について紹介【10分程度】
- b 防災をテーマとした行政と住民の双方向での情報共有について【10分程度】
- c オープンデータに関するフリーディスカッション【15分程度】

(イ) ビッグデータの活用について

- a 「データリテラシー向上研修プログラム」の研修テーマの活用アイデアについて【20分程度】
- b ビッグデータに関するフリーディスカッション【20分程度】

(9) 閉会挨拶 16:55～17:00 (5分)

オープンガバメント推進協議会 副会長 鈴木 康友 (浜松市長)

5 参加申し込み (100名程度 (抽選))

10月6日(金)までに、氏名、ふりがな、電話番号を明記し、以下のいずれかの方法でお申し込みください。
一度に複数名のお申し込みも可能ですが、全ての参加者につき上記の事項を明記してください。
申し込みが多い場合は抽選し、漏れた方にのみ連絡します。

(1) メール opendata@city.nara.lg.jp

(2) FAX 0742-34-6674

※お申し込み等に関するお問い合わせ、キャンセルにつきましては、以下へご連絡ください。

奈良市情報政策課 Tel: 0742-34-4722 Mail: opendata@city.nara.lg.jp

6 関連 URL

オープンガバメント推進協議会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/ogkyogikai>